

保ワ第820号
令和4年11月11日

各部等の長 殿

沖縄県保健医療部長
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応及び
医療機関・保健所からの証明書等取得に対する配慮について

平素より新型コロナウイルス感染症対策に御協力いただき感謝申し上げます。

今冬においては、新型コロナウイルス感染症について、今夏を上回る感染拡大が生じる可能性があることに加え、季節性インフルエンザも流行し、より多数の発熱患者が同時に生じる可能性があります。

本県では、新型コロナウイルス感染症について、症状のある方が自ら実施した医療用/一般用抗原定性検査の結果が陽性となった場合、直接医療機関を受診せず、オンラインにて医師の問診・診断等が受けられる「陽性者登録センター」を設置しております。今冬想定される同時流行に備え、個人又は職場等におかれましては、抗原定性検査キットを備えていただき、陽性者登録センターを活用いただきますようお願いいたします。

医療用/一般用抗原定性検査キットについては、インターネット等で個人で購入することも可能です。職場等で購入した抗原定性検査キットによる検査実施においては、令和4年10月19日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部発事務連絡「職場における検査等の実施手順（第3版）について」をご参照ください。

また、新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザと診断された方が職場・学校等に復帰するにあたり、医療機関や保健所に対して、結果を証明する書類や診断書を求めることが無いようお願いいたします。本件については、令和4年11月4日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部発事務連絡「新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザに係る医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮について」もご参照ください。

上記事項につきまして、所管する関係機関及び関係事業所宛てに周知していただきますようお願いいたします。周知にあたっては、別添のポスターもご活用ください。

(問合せ先) 保健医療部ワクチン・検査推進課 検査・支援班
電話 098-894-5122 (担当: 河野、仁平)

参考1) 「職場における検査等の実施手順（第3版）について」 令和4年10月19日付

<https://www.mhlw.go.jp/content/001003217.pdf>

参考2) 「新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザに係る医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮について」 令和4年11月4日付

<https://www.mhlw.go.jp/content/001008879.pdf>

参考3) 新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応
(厚生労働省特設ウェブサイト)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

参考4) 陽性者登録センター（沖縄県ウェブサイト）

https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/kensa/kougenn_touroku.html

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

! 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう

- ・ **新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・ **解熱鎮痛薬**
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。



あわせて確認しておきましょう

- ・ **電話相談窓口などの連絡先**
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など
- その他、生活必需品なども用意しておきましょう。
(体温計・日持ちする食料（5～7日分）など)



国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



国が承認した検査キットの一覧



医療用・一般用抗原検査キットを使用し陽性となった方へ

～ 陽性者登録センターのご案内について ～

沖縄県では、**自ら実施した抗原検査キットの結果が陽性**となった場合に、オンライン（電話等）による医師の診断後、発生届対象外の方でも行政サービスを受けられる体制を整備しました。これにより、直接医療機関を受診せずに新型コロナウイルスの診断を行い、その後の速やかなケアに繋げることが可能となります。

【ご利用・申請の流れ】

【手順1】ご自身で抗原検査キットによる検査を実施し陽性となった

※ 検査を実施する際は、**医療用又は一般用のキットで且つ有効期限内のもの**で実施してください。
医療用抗原検査キットの販売薬局は、沖縄県薬剤師会HPの「お知らせ欄」よりご覧下さい。

【手順2】電子申請システム（WEB）にて申請

QRコード読み取り後、ホームページの内容を必ず確認してください！

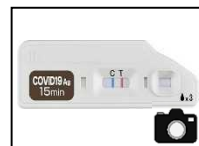
- 右のQRコードから「陽性者登録センター」のページにアクセスし、**内容・注意事項などの確認後**、陽性が確認されたご本人の①基本情報（氏名、生年月日及び連絡先など）、②使用した検査キット種類等を選択・入力して下さい。
- また、国が承認した医療用・一般用抗原検査キット及び検査結果が陽性であることを確認させて頂くため、③使用した検査キットの種類（商品名）、④検査の結果（判定ライン）が確認できる写真、⑤本人確認ができる身分証（運転免許証、健康保険証など）の**画像を添付**して下さい。



陽性者登録センターHP



添付イメージ（製品名）



添付イメージ（判定ライン）

【手順3】整理番号が記載されたメールをもって**申請完了（重要）**

- ※ 申請後、必ず整理番号が記載されたメールが届いているか確認してください。
- ※ 申請時に登録したメールアドレスに整理番号が記載されたメールが届いていない場合、申請が出来ていないため、再申請をお願いいたします。

○発生届対象の方（65歳以上・妊娠している方等）

【手順4】申請内容の確認（電話）

- センター事務局より、申請内容確認のお電話があります。
- ※ **12時以降に申請された場合は、次の日の対応となります。**

○発生届対象外の方

（65歳未満・妊娠していない方）

必要に応じて事務局よりお電話がありますので、必ず取るようにお願い致します。

【手順5】医師による電話問診

- 医師より、申請時にご記入頂いた連絡先にご連絡し、電話による問診を行った上で診断を行います（※本サービスは新型コロナウイルスの診断を行うもので、**治療や薬の処方を行うものではありません**ので、あらかじめご了承下さい）。

【手順6】陽性診断の通知メールをもって**登録完了**

- 医師の診断後、申請時にご入力頂いたメールアドレスにご連絡します。
その通知メールで陽性登録となります。手続きで必要になる可能性があるため、削除しないようご注意ください。
- 登録後に行政サービスを受けたい場合は、登録完了メール内の問い合わせ先にご確認ください。

沖縄県 陽性者登録センター 問い合わせ先

【問合せ受付時間】 10時～12時、13時～17時（土日・祝祭日含む）

TEL：080-4102-0267／080-6488-2381／080-6488-2382

新型コロナウイルス感染症と診断された方・濃厚接触者の方の
職場復帰に当たり

陰性証明等を提出する必要はありません

- 療養期間については、専門家における議論を踏まえて設定されているものであるため、療養終了後に職場等に復帰するに当たり、職場等に証明（医療機関・保健所等による退院若しくは宿泊・自宅療養の証明又はPCR検査等若しくは抗原定性検査キットによる陰性証明等）を提出する必要はありません。
- 濃厚接触者の待機期間の解除については、解除された後に職場等で勤務を開始するに当たり、職場等に証明を提出する必要はありません。

！ 県内での感染者が増え、受診・検査希望者が増える中、医療機関や保健所、検査機関等へのこれに係る各種証明の請求及びお問い合わせはお控え下さい。

企業の方向けQ&A [厚生労働省]

労働者が職場復帰する際の留意点など、新型コロナウイルスに関するQ&Aはこちら



感染予防に関すること [沖縄県]

新型コロナウイルス感染症の感染対策や、職場等で陽性者等が発生した場合の対応についてはこちら



就業制限の解除について [厚生労働省]

就業制限解除の確認・証明に関する通知はこちら



上記通知のうち、療養期間についてはこちらをご参照ください

